

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [7つの習慣](#) | [自立できない人々 \(2\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)

自立できない人々 (2)

自立できない人々 (2)

鎖国と幕藩政治が続き、国力が落ちてきた江戸時代末期。海の方こうでは産業革命以降国力をつけてきた列強諸国の植民地政策が、アジアの地まで広がり始めた。危機感を強めた日本のリーダーたちは無血革命で体制を転換し、国民の総力をかけて近代化を図った。

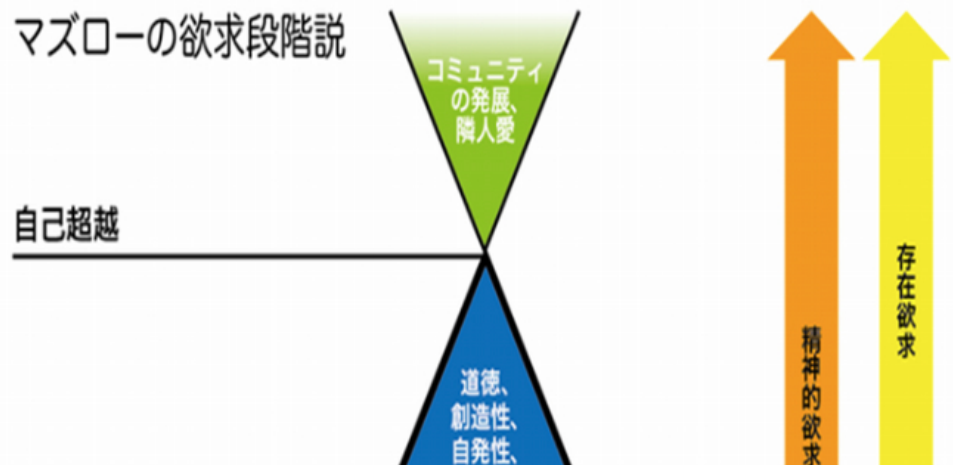
敗戦直後に戦火で焼け出された人々もたくましかった。日本全体がああ焼け野原から立ち上がり、そして経済的に世界のトップレベルまで登りつめるまでのスピードに世界中が驚いた。そして二度にわたるオイルショックにも果敢に立ち向かい克服していった。あのエネルギーをもってすれば、バブル崩壊やリーマンショックなど問題ではなかっただろうに…。

しかしなぜかあのエネルギーは消え失せてしまった。

ポジティブな生き方はポジティブなエネルギーを生み出し、ネガティブな生き方はネガティブなエネルギーを生み出す。ネガティブな人々は被害者意識に固まり、思うようにいかない状況を、他の人や環境のせいにするばかりでなく、受動的な生き方しかできなくなる。受動的な生き方の人は、自分の意思では動かず、いつしか誰かに決められた通りにしか動けなくなる。

どこでポジティブなエネルギーを失ってしまったのか。経済的利益のみを追い求める「エコノミックアニマル」と皮肉られた日本、確かにそのおかげで物質的欲求は満足させられた。司馬遼太郎の歴史小説「坂の上の雲」は維新を経て新国家に生まれ変わった日本が、欧米列強にさかんに学びながら近代国家としての体制を整えてゆき、日清戦争など幾多の困難を乗り越えて、ついには日露戦争においてロシア帝国を破るまでを扱った。その後の日本は欧米列強との闘いに敗れ、経済復興に「坂の上の雲」を求めた。

マズローの欲求段階説



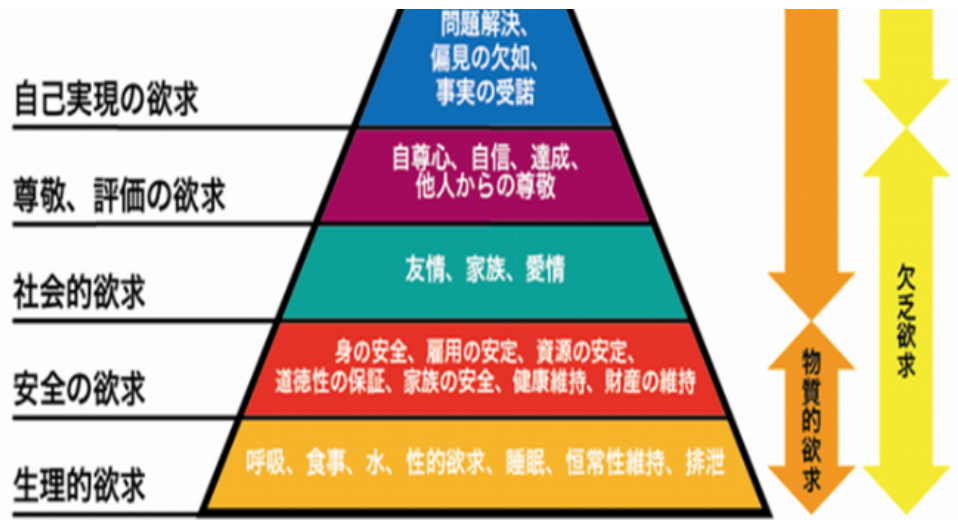
教育カリキュラム

日本国憲法

傾聴

語り部スキル

▶ キーワード検索はこちら



そして頂点に立った日本国民が手にしたものと失ったもの。
再生のヒントはそこにある。
一人ひとりの日本人の生き方こそを見つめ直すときである。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

▶ サイトマップ ▶ このサイトについて ▶ 個人情報保護の取組みについて

▶ ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.